

# 第9回 岩手の野生動物を考える集い

日時 平成27年4月19日(日) 13:30~16:00

場所 ネイチャーセンター(岩手県滝沢市砂込)

## プログラム

挨拶 いわて野生動物保護ネット代表 高橋 知明 13:30~13:35

### 第1部 話題提供「野生復帰できない個体の活用、その目的」

鳥獣保護センターに保護されても野生復帰できない鳥獣の取扱いは、課題のひとつであり、「鳥獣保護センターのあり方」のなかに、その活用が提言されています。大学との連携による調査研究、骨格標本作製や終生飼養について話題提供していただき、このような活動の現状や展望について意見交換して、今後の活用を進めるようにしたいと思います。

その1

「県内における野生鳥獣救護の流れ」 13:35~13:50

岩手県鳥獣保護センター(いわて野生動物保護ネット) 猪鼻 聡 氏

その2

「岩手大学と鳥獣保護センターとの連携による調査の現状」 13:50~14:40

岩手大学 農学部 共同獣医学科

動物医学食品安全教育研究センター(FAMS) 特任教授 佐藤 洋 先生

(休憩 14:40~14:50)

その3

「フクロウの終生飼養について」 14:50~15:10

幼傷病野生鳥獣保護飼養ボランティア 今松 勝義 氏

その4

「死亡個体の活用：骨格標本作成の事例紹介」 15:10~15:30

岩手大学自然史探偵団(一般ボランティア) 小田島 祐希 氏

第2部 意見交換 15:30~16:00

「岩手の野生動物を考える集い」は、みなさんで集まって、どうあればよいか、何をすればよいか、気軽に話し合う機会として開催しています。多くのみなさまのご参加とご意見を願います。

主催 いわて野生動物保護ネット(IWC-net)

共催 一般社団法人岩手県獣医師会  
ネイチャーセンター

後援 岩手県環境生活部自然保護課

\*どなたでも興味のある方は参加できます。